

テンプレートの使用法

MS-WORD【縦書き】形式

テンプレートにはダミーでテキストを入れておりますので、必ず書き換えてご使用ください。

ダミー文章にスタイルを適用しています

テキストをコピーペーストした場合は、必要に応じてスタイルを適用してください。

SP本文_Opt

※Oにはそれぞれのテンプレートの
本文の文字の大きさが入ります

章題:「SP見出し1」

【スタイル一覧】



目次の作成について

目次の作成は表形式になっていきますのでご入力いただきますようお願いします。
項目を増やす際は列の追加をしていただくと追加が可能です。

ここはご入力ください。

| 目次 | |
|--------------|----|
| このテンプレートについて | 1 |
| サンプルタイトル | 1 |
| 目次の項目が入ります | 1 |
| 目次の項目が入ります | 3 |
| 目次の項目が入ります | 4 |
| 目次の項目が入ります | 20 |
| 目次の項目が入ります | 26 |
| 目次の項目が入ります | 27 |
| 目次の項目が入ります | 30 |
| 目次の項目が入ります | 30 |
| 目次の項目が入ります | 30 |
| 目次の項目が入ります | 30 |
| 目次の項目が入ります | 30 |

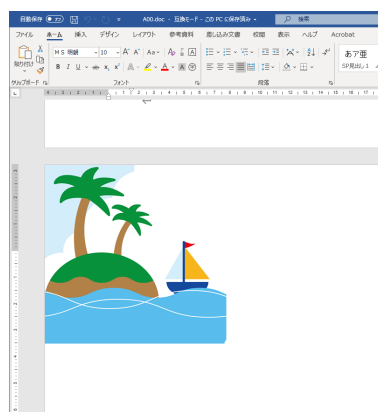
フチなし印刷の作成方法は次へ

フチなし印刷について

フチなし印刷をする場合はページの端ギリギリですと本を仕上げるときの断裁で多少のズレが生じるためページの端に紙の色(白)が出てしまいます。これを回避するために少し拡大して印刷させていただきます。

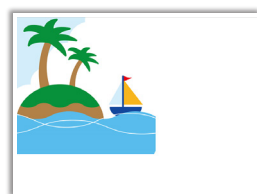
そのため切れては困る絵柄や文字等はページの端より3mm以上内側に配置してください。

■ページの端ギリギリに配置すると

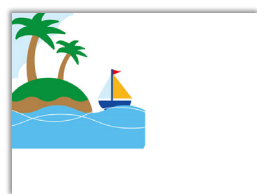


そのまま印刷すると

ページの端に紙の色ができる



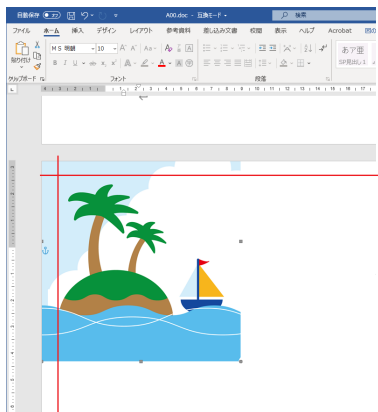
少し拡大して印刷すると



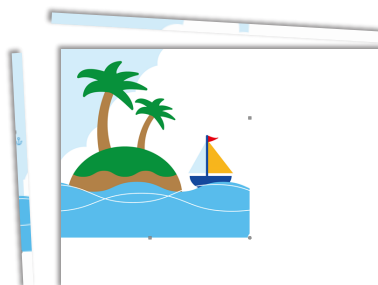
絵柄まで切れてしまう



■3mm 以上余裕をもって作成いただくと



少し拡大しても
キレイに仕上がります！



多少のズレが生じて
紙の色が出ることがありません！



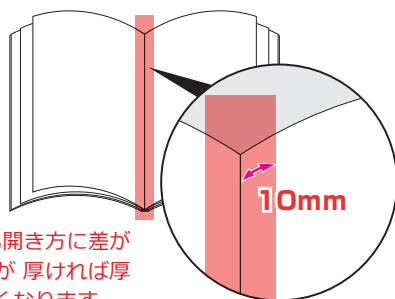
製本方法によっても注意が必要です

■無線綴じ製本の場合

無線綴じはページを完全に開くことができません。綴じ側(本の内側)に文字や絵柄が近いと隠れたり読みづらくなります。

綴じ側(本の内側)に10mm以上の余白を作っていただくと本が読みやすくなります。

※ページ数や紙の厚さ、サイズでも開き方に差が出ますのでご注意ください。冊子が厚ければ厚いほど、見えなくなる部分が大きくなります。



■中綴じ製本の場合

中綴じ冊子は綴じ部分まで開くことができますが、製本する際にどうしても多少のずれが起こります。綴じ側(本の内側)に文字や絵柄をまたいで作成いたしますと仕上がりが若干ズレてしまうことがありますのでご注意ください。

